

教育民生委員会

【議案第39号】令和4年度鯖江市一般会計
補正予算 第4号

鯖江中学校の長寿命化改修工事 基本設計業務委託(約1,847万円) とは？

説明 現在の鯖江中学校は、昭和57年に建設され40年が経過し、老朽化が進行する中、これまで大規模な改修工事は行われていない。この事業は、今後、建物を将来にわたり、より良い状態で長く使い続けるための長寿命化改修工事基本設計の業務委託費である。

問 8月の大雨により日野川が氾濫危険水位を超えて、堤防から漏水が発生し住民は大変心配していた。鯖江中学校のすぐ横を日野川が流れているが、長寿命化計画の中で、水害に対する対応は考えているのか。

答 もしもの時に備えて、重要な電気設備などに対して自衛の策を講じておくことは重要なことである。基本設計を作成する上でも、可能な限り配慮し、長寿命化改修に努めていきたい。

意見 教育委員会所管施設の大半が老朽化しており、今後多くの施設で大規模改修工事が必要となってくる。本市でも人口減少時代を迎え、将来的な負担を考えると、統廃合を視野に入れた施設のあり方を検討する時期に来ている。



もしもの時や将来を
視野に入れた検討を

【議案第39号】令和4年度鯖江市一般会計
補正予算 第4号

生活困窮者自立支援事業 (100万円)とは？

説明 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生活に困窮する方に対して、食料や生活用品等の物品支援等を行う民間団体を対象に、活動経費を支援するものである。1団体50万円を上限に、複数団体分の活動資金として100万円を見込んでおり、財源は新型コロナウイルス感染症セーフティーネット強化交付金で、全額国の負担である。

【議案第50号】鯖江市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

鯖江市子ども医療費助成制度は どのように変わるのか？

説明 現在、就学児（小学生から高校3年生相当年齢まで）は通院月額500円、入院日額500円（上限は月4,000円）の自己負担が必要であるが、令和5年4月診療分からは無料とするため、条例の一部を改正する。

問 市PTA連合会や県高等学校PTA連合会などから、無償化の要望はあったのか。また、全国的な傾向として、医療費が無料になると、簡単に病院を受診し医療費の増大につながる、いわゆるコンビニ受診が懸念されるが、どのように議論したのか。

答 子ども子育てトータルサポート事業におけるアンケート結果の中で、高校3年生相当年齢までの医療費無償化を取り入れてほしいとの意見があった。また、既に無償化に取り組む他市では、医療費は増加傾向とのことだが、そのような状況においても医療費の無償化に取り組んでいることから、本市においても子育て支援の政策として実施していきたい。



高校3年生相当年齢
までの医療費を無償化

問 対象団体は、生活困窮者の定義に当てはまるような方を支援している事業者のみなのか。

答 食料や日常生活用品等の物資支援を行う団体等が対象で、子ども食堂やフードバンク、生活困窮世帯等の子どもへの居場所づくりに取り組んでいる団体も対象としている。予算の上限が決められているため、予算の範囲内でできる限りの支援をしていきたい。



できる限りの支援を